

JASA 国際委員会だより

「JASA－CISA MOU 締結のご報告」

梅雨の中休みか、運よく晴れとなった6月30日にJASA 築田会長を団長とした代表一同が台湾へ向け
て出発し、中華民国資訊軟體協会(以下CISAと略称を表記)とMOUを締結して参りました。今回はそのご
報告を申し上げます。

かねてより国際委員会はJASA会員の皆様に役立つ海外情報の発信と海外人脈ネットワーク構築を積極
的に取り組んでおります。委員会では一昨年より台湾のソフトウェア協会に注目し、JISAと連携して台湾
情報サービス団体の「CISA」と交流を始めておりました。

昨年より数回CISA代表団が来日し、廣田国際委員長とCISA 邱月香理事長との交流を重ね、情報交換
をしておりました。その中で両国の組込みソフトウェア分野の発展や、新たな市場・調達先として日本企
業が台湾進出をする際の、また、台湾企業とのアライアンスによるアジア進出をする際の足がかりになる
のではと期待し、この度MOUを締結して参りました。

「2016 Taiwan×Japan Connect To Future」6月30日初日歓迎会へ出席

台湾への到着後間もなく、日本統治時代の樟脳倉庫を改築したカフェレストラン「YU YU ART
CAFÉ」で行われた歓迎会に出席しました。

会場では千年古木「紅豆杉」をバックにCISA 邱月香理事長より歓迎の挨拶がありました。

ドイツをはじめとした先進工業国がIoTを基盤にした「Industry 4.0」の広がるなか、台湾新政権はソ
フトパワーを活用する経済立国の方針を打ち出し、
CISAとしては日本との交流を最重要課題としている
との事、又CISA 邱月香理事長は日本の優秀な人材
活用のため台湾部工業局に対し、訪台への優遇政策
を拡大させていくこと等を述べられました。

また、続いて挨拶をされた台湾經濟部工業局副部
長呂正華氏は、CISA 邱月香理事長就任後の台日交流
を評価し、「Taiwan×Japan Connect To Future」を
主なテーマとして、工業局も台日のインタラクティ
ブ経済交流活動を応援、推進することを述べられ、

「Dream come true」に向けて、JASA、JISA並び
訪台日本企業関係者に感謝の意を頂きました。



「MOU 締結」

2016年7月1日午前9時、台北国際会議中心で開催された台日ソフトウェア交流商談会にて、JISA 国際委員会副委員長 鹿島様、台湾經濟部工業局副組長 謝様立会いの下、JISA と CISA の「MOU 締結」調印式を行いました。



締結の概要は以下の通りです。(覚書からの抜粋)

相互の利益及び活動がある場合、各当事者は、相手方に対して以下の支援措置を講じるよう努める。

- 事業派遣団の受け入れ
- 派遣団に対する組込みシステム業界の動向及び概要の説明
- 会議への招待並びに派遣団に関するニュース及び情報の関係組織への配付
- 組込みシステム市場及び組込みシステム事業に関する情報を共有するためのフォーラムの共催又は開催の支援
- 上記事項に関するその他の支援

CISA 邱月香理事長は冒頭のご挨拶で、台湾と日本におけるソフトウェア業界の交流に向けて自ら就任後3年間の抱負を、「一年目は **MAKE FRIENDS** (仲良く)、二年目は **TAKE ACTION** (行動を起こす)、そして三年目の今年は **MAKE DREAM COME TRUE** (夢を実現に)」とされていたようです。

今回の MOU 締結により、台湾協会・台湾企業との結びつきを強め、お互いのソフトパワーによる発展と、台湾との連携によるアジアの創造力推進が期待できるとの印象を抱きました。



歓迎会、MOU 締結調印式共に非常に友好的な雰囲気の中で実施され、双方における期待の高さが窺えました。今回の MOU 締結をきっかけに、国際委員会では、台湾情報サービス団体との交流を更に深めて参ります。JASA 会員企業の海外進出の支援に繋がるよう、情報交換やビジネスマッチングなどの期待にも応えられるよう取り組んで参ります。

以上

